Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

2019/11/29

Windows 10 及び Windows Server 2016 には Windows Defender ファイアウォール(※1)が搭載されてお り、ネットワークを介した外部からの侵入及び外部への通信を検知・遮断する機能が提供されています。 クライアントマシンとライセンスサーバーマシンの通信が遮断されると、ライセンスサーバーマシンの ライセンスマネージャー (※2) が通信不能になり、クライアントマシンの Advance CAD が起動できな くなります。Windows 10 及び Windows Server 2016 上でライセンスマネージャーを起動する際には、ネ ットワーク環境に合わせて以下のどちらかの方法を選択し、FlexNet Publisher の通信を許可してくださ い。

- 方法1. FlexNet Publisher モジュールの許可設定
- 方法2. FlexNet Publisher で使用するポートの許可設定
- ※1 バージョン 1709 (Fall Creators Update) 以前は Windows ファイアウォールという名称でした。
 ※2 FlexNet for Advance CAD。ライセンス管理システムの FlexNet Publisher を採用しています。

方法1. FlexNet Publisher モジュールの許可設定

1-1. コントロールパネルを起動。



[スタートメニュー] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル]

1-2. 許可されたアプリを開く。

[システムとセキュリティ]→[Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可]



1-3. [別のアプリの許可]をクリック。

※ ボタンが押せない場合には、[設定の変更]をクリックしてください。

🔐 許可されたアプリ			-		×
← → ◇ ↑ 🔗 > コントロール パネル > システムとセキュリティ > Windows Defender ファイアウォール > 許可さ	きれたアプリ	~ Ō	コントロール パネルの検索	0	Q
アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可す 許可されたアグリおよびボートを追加、変更、または削除するには、[設定の変更] をクリック アプリに通信を許可する危険性の詳細 許可されたアプリおよび機能(<u>A</u>):	ನ 7Lます。	設定の変更(j	N		
名前	プライベート	パブリック	^		
 Alloyn ルーター BranchCache - ユンテンツ取得 (HTTP を使用) BranchCache - ボスト型キャッシュ クライアント (HTTPS を使用) BranchCache - ホスト型キャッシュ サーバー (HTTPS を使用) Connected Devices Platform Contrata Delivery Optimization DiagTack Dial プロトコル・サーバー Groove ミュージック ISCSI サービス 	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	日 日 日 日 日 マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ	•		
	OK	キャンセル	L		

1-4. [参照]をクリック。

	-		
アプリの追加			×
追加するアプリを選択するか、また して検索して、 [OK] をクリックしてく	は一覧表示されてい ださい。	ないものについては	:[参照] をクリック
アプリ(<u>P</u>):			
パス(<u>A</u>):			参照(<u>B</u>)
<u>アプリのブロックを解除するリスク</u>			
このアプリを追加するネットワークの種	重類を選択できます。		
ネットワークの種類(<u>N</u>)		追加	キャンセル

1-5. lmgrd.exe を指定し、[開く]をクリック。

※ <FlexNet for Advance CAD のインストールディレクトリ>¥exe 配下を参照してください。

💣 参照					×
← → • ↑ 📙	~ 0-	カル ディスク (C:) → FLEX	lm → exe v Ö	exeの検索	م
整理 ▼ 新しいフォ	ルダー			8==	- 🔳 🕐
🖈 クイック アクセス		名前 ^	更新日時	種類	サイズ ^
デフクトップ		CTCMDARD	2016/08/08 16:02	アプリケーション	1,527 KB
		Imborrow	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
-F	A	📧 Imdiag	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
🛗 ドキュメント	1	Imdown	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
📰 ピクチャ	*	Imgrd	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,364 KB
📳 ビデオ		Imhostid	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
♪ ミュージック		📧 Impath	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
•		Imremove	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
i OneDrive		Imreread	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
PC		📧 Imstat	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
_		Imswitch	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
💣 ネットワーク		Imswitchr	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,348 KB
		🔐 Imtools	2016/08/08 10:46	アプリケーション	1,556 KB
	ファイル	名(<u>N</u>): Imgrd	~	アプリケーション (*.ex	(e;*.com;*.icd) ~
				開く(<u>O</u>)	キャンセル

1-6. [追加]をクリック。

アプリの3色加	×
追加するアプリを選択するか、または一覧表示されていないものについては (参照) をクリ: して検索して、 [OK] をクリックしてください。	ゆ
アプリ(<u>P</u>):	
Flexera Software LLC	
パス(<u>A</u>): C:¥FLEXIm¥exe¥Imgrd.exe 参照(<u>B</u>)	
アブリのブロックを解除するリスク	
このアプリを追加するネットワークの種類を選択できます。	
ネットワークの種類(N) 追加 キャンセル	,

1-7. [別のアプリの許可]をクリック。

☆ 許可されたアプリ				_		×
← → ~ ↑ 🍘 > コントロール パネル > システムとセキュリティ > Windows Defender ファイアウォール > 許可され	れたアプリ	ٽ ~	コント	ロール パネルの検索	R.	Q
アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可する 許可されたアプリおよびポートを追加、変更、または削除するには、(設定の変更) をクリックし アプリに通信を許可するた候性の詳細 許可されたアプリおよび機能(<u>A</u>): 名前	る します。 ブライバー	♥設定の変更 ト パブリック				
図 Alloyn ルーター □ BranchCache - コンテンツ取得 (HTTP を使用) □ BranchCache - ビア検社 (WSD を使用)						
□ BranchCache - ホスト型キャッシュ クライアント (HTTPS を使用) □ BranchCache - ホスト型キャッシュ グライト (HTTPS を使用) ☑ Conpected Devices Distorm						
☑ Contrata ☑ Delivery Optimization	2	y Y				
☑ DiagTrack ☑ DIAL プロトコルサーバー ☑ Elevens Software LLC	2					
■ Fraced Software ECC ☑ Groove ミュージック			~			
	≣∓和田(上) 別の	<u>則</u> 寐(<u>M</u>)アプリの許可(<u>R</u>)	1		
[OK	キャンセ	2JL			

1-8. 1-4から1-6までと同様の手順で、CTCMDARD.exe を追加。

[参照]をクリック。

プリの追加		×		
追加するアプリを選択するか、 して検索して、 [OK] をクリック	または一覧表示されていないもの してください。	のについては [参照] をクリック		
アプリ(<u>P</u>):				
(ζ.(Δ): <u>「リップロックを解除するリス</u> のアプリを追加するネットワー」		参照(B)		
のアノリを追加するネットワー? 	クの種類を選択できます。			
ネットロークの種類(NI)		追加 キャンセル		
				2-
TCMDAR ₽ [★] [∰]	D.exe を指え	をし、[開く]	をクリ	ック。
*>::> > > ↑	D.exe を指気 コーカルディスク(G)、 FLEXIn	Eし、[開く]	を クリ xeの _{検索}	ック。
**/19 70世紀(1):	D.exe を指気 コーカルディスク(C) > FLEXIm	Eし、[開く]	を クリン xeの検索 III	ック。 ァ マ 国 @
* オフラ ブロ道域(U) CTCMDAR ● 参照 ← → ~ ↑ ● ≪ [整理 ▼ 新しいフォルダ	D.exe を指気 ローカルディスク(C) > FLEXIn た	EU、[開く] n> exe vo c	を クリ、 xeの検索 種類	ック。 ・ III @
************************************	D.exe を指気 ローカルディスク(C) > FLEXIn パー 名前	exa 19217 をし、[開く] n> exe vo e 更新日時 2016/08/08 16/02	をクリ、 xeの検索 種類 アブリケーション	ック。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
 サリンク びを塗成 (Linux) アクローク アクローク アクローク アクローク アクローク アクローク 	D.exe を指気 ローカルディスク (C) » FLEXIn イー 名前 で CTCMDARD	EU、[開く] Eし、[開く] n→ exe ↓ 0 e 更新日時 2016/08/08 16:02 2016/08/08 10:45	をクリ、 xeの検索 種類 アブリケーション アブリケーション	ック。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	D.exe を指気 コーカルディスク(C) > FLEXIn (- 名前 でてCCMDARD 画 Imborrow	Eし、[開く] たし、[開く] 5016/08/08 16:02 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46	をクリ、 xeの検索 種類 アブリケ-ション アブリケ-ション	ック。 ア マク。 ア マ マ マ マ の マ マ の マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ
	D.exe を指気 コーカルディスク(C) > FLEXIn ー 名前 「CTCMDARD I Imborrow I Imborrow I Imborrow	ELL 10000 ECO2 Eし、[開く] 更新日時 2016/08/08 16:02 2016/08/08 16:46 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46	をクリ、 **eの検索 種類 アブリケーション アブリケーション アブリケーション	ック。 マク。 サイズ 1,527 KB 1,348 KB 1,348 KB 1,348 KB
	D.exe を指気 ローカルディスク(C) > FLEXIn イー を前 「CTCMDARD 「Imborrow 「Imdiag	ELL 19217 Eし、[開く] の・exe くび e 更新日時 2016/08/08 16:02 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46	をクリ、 xeの検索 種類 アブリケーション アブリケーション アブリケーション	ック。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	D.exe を指気 -カルディスク(C) > FLEXIn - を前 「CCCMDARD 「Imborrow 「Imborrow 「Imborrow 「Imborrow	ELL (開く) Eし、[開く] Eし、[開く] ELL、[こののののののののののののののののののののののののののののののののののの	をクリ、 ***の検索 種類 アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション	ック。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	D.exe を指気 -カルディスク(C) > FLEXIn - 名前 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow	■ P E C V C V C V C V C V C V C V C V C V C	をクリ、 **eの検索 電類 アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション	р т С 0 т С 0 т 1,348 КВ 1,348 КВ 1,348 КВ 1,348 КВ 1,348 КВ 1,348 КВ
	D.exe を指気 - カルディスク(C) > FLEXIn - 名前 『CTCMDARD 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow 『Imborrow	■202 100 CP Eし、[開く] ■ → exe √ 0 c 更新日時 2016/08/08 16:46 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46 2016/08/08 10:46	をクリ、 ************************************	ック。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	D.exe を指気 - カルディスク(C) > FLEXIn - 名前 「CTCMDARD I Imborrow I Imdag I Imborrow I Imgrd I Impath I Imremove F Imremad	Eし、[開く] Eし、[開く] Eし、[開く] Eし、[開く] EU	をクリ、 xeの検索 種類 アブリケーション ア	у 2 о
	D.exe を指気 -カルディスク(C) > FLEXIn - C C C C C C C C C C Mborrow I Imborrow I I Imborrow I I I Imborrow I I Imborrow I I I I I I I I I I I I I	EDU (1920) Eし、[開く] Eし、[開く] EU、[同用く] EU、[00001600016002 EUT6/08/0810:46 2016/08/0810:46	をクリ、 ***の検索 電理 でプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション	 <i>y</i> 2 ₀ <i>y</i> 2 ₀ <i>y</i> 4 √ ∞
+ リック 700 星旗 (Linux) *********************************	D.exe を指気 コーカルディスク(C) > FLEXIn イー 名前 『Imborrow	ELL 100 CM Eし、[開く] Eし、[開く] EU、[同日く] EU、[同日く] EU、[同日く] EU、[000000000000000000000000000000000000	をクリ、 ***の検索 種類 アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション	
	D.exe を指気 -カルディスク(C) > FLEXIn - 名前 Imborrow Imdiag Imborrow Imgrd Impath Impath Imremove Imremad Imremove Imremove	ELL 100 Chr Eし、[開く] Eし、[開く] ELL、[開く] ELL、[同用く] ELL 100 Chr ELL 100 C	をクリ、 ※eの技術 建築 建築 建築 アブリケーション	у 2 о
	D.exe を指気 - カルディスク(C) > FLEXIn - 名前 「CTCMDARD 回 Imborrow 同 Imdag 回 Imborrow 同 Imgrd 回 Impath 回 Imprevead 回 Imswitch 回 Imswitchr 圖 Imswitchr 圖 Imswitchr 圖 Imswitchr 圖 Imswitchr 圖 Imswitchr	ELL 100 CM Eし、[開く] Eし、[開く] ELL、[開く] ELL、[同用く] ELLS <p< td=""><td>をクリ、 xeの検索 種類 アブリケーション ア</td><td>у 2 о у 7 о у 1 0 у 1 527 KB 1,348 KB 1,3</td></p<>	をクリ、 xeの検索 種類 アブリケーション ア	у 2 о у 7 о у 1 0 у 1 527 KB 1,348 KB 1,3
	D.exe を指気 - カルディスク(C) > FLEXIn - 名前 「CTCMDARD 回 Imborrow 同 Imdag 回 Imborrow 同 Imgrd 回 Imhostid 同 Impath 回 Imreneead 回 Imswitch 回 Imswitch 回 Imswitch 回 Imswitch 図 Imsols (UACN): CTCMDARD	ELL 100 CM Eし、[開く] Eし、[開く] ELL、[開く] ELL、[開く] ELLS	をクリ、 xeの快楽 種類 電類 アブリケーション アジック アジック アブリケーション アブリケーション アブリ	

[追加]をクリック。

アプリの追加	<
追加するアプリを選択するか、または一覧表示されていないものについては [参照] をクリック して検索して、[OK] をクリックしてください。	
アプリ(<u>P</u>):	
CTCMDARD daemon	
バス(<u>A</u>): C:¥FLEXIm¥exe¥CTCMDARD.exe 参照(<u>B</u>)	
<u>アブリのブロックを解除するリスク</u> このアブリを追加するネットワークの種類を選択できます。	
ネットワークの種類(<u>N</u>) 追加 キャンセル	

- 1-9. ネットワーク構成に合わせて使用するプロファイルをチェックし、[OK]をクリック。
 - ※ プロファイルは以下の3種類です。
 - ドメイン ドメインに接続されている職場のネットワーク
 - プライベート ネットワーク上のユーザーとデバイスを認識している、ホームまたは社内の ネットワーク
 - パブリック 空港、喫茶店など、公共の場のネットワーク

🔐 許可されたアプリ	– 🗆 X
← → ◇ ↑ 🍻 > コントロール パネル > システムとセキュリティ > Windows Defender ファイアウ	オール > 許可されたアプリ 🗸 👌 コントロール パネルの検索 🔎
アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通 許可されたアプリおよびボートを追加、変更、または削除するには、[設定) アプリに通信を許可する危険性の詳細 許可されたアプリおよび機能(Δ): 名前 ○ Allloyn Iルーター 日 BranchCache - コンテンツ取得 (HTTP を使用) 日 BranchCache - ポスト型キャッシュ クライアント (HTTPS を使用) 日 BranchCache - ポスト型キャッシュ クライアント (HTTPS を使用) 日 BranchCache - ポスト型キャッシュ クライアント (HTTPS を使用) 〇 Connected Devices Platform 〇 Contana 〇 CTCM DARD daemon 〇 Delivery Optimization 〇 DiagTrack 〇 DIAL プロトコル サーバー	信を許可する D2支見をクリックします。
	別のアプリの許可(<u>R</u>)
	OK キャンセル

方法2. FlexNet Publisher で使用するポートの許可設定

ポートの許可が必要なプログラムは、ライセンスデーモン(lmgrd.exe)とベンダデーモン (CTCMDARD.exe)の2つです。

Advance CAD のライセンスファイルでは通常、ライセンスデーモンのポート番号に 7282 が、ベンダデ ーモンのポート番号に OS のデフォルトが使用される仕様です。

ライセンスデーモンのポート番号を指定するには、ライセンスファイルをテキストエディタで開き、 SERVER 行の 7282 を使用していないポート番号に置換します。

ベンダデーモンのポート番号を指定するには、ライセンスファイルをテキストエディタで開き、 VENDOR 行の最後に port=xxxxx(xxxxx は使用していないポート番号に置換)と記述します。

指定例:ライセンスデーモンのポートを 7283 に、ベンダデーモンのポートを 17283 に指定。 (前部省略)

: (印口)1

SERVER server 00000000000 TCP:7283

VENDOR CTCMDARD C:¥FLEXIm¥EXE¥CTCMDARD.exe port=17283

```
(後部省略)
```

:

2-1. コントロールパネルを起動。



2-2. セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォールを開く。 [システムとセキュリティ]→[Windows Defender ファイアウォール]→[詳細設定]



2-3. 新規の受信の規則ウィザードを起動。

[受信の規則]→[新しい規則...]

セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウオール	– 🗆 X
ル(E) 操作(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>H</u>)	
<mark>・カル ヨッピュー</mark> 7 - のセキュリティ】 受信の規則	操作
■ 受信の規則 名前 グループ プロファイル 有効 操作 ^	受信の提則 🔺
a と言い死力 接続セキュリティの規則	🚉 新しい規則
▲ 監視 Ø AllJoyn ルーター (UDP 受信) AllJoyn ルーター ドメイン、ブ はい 許可	

2-4. 規則の種類を設定。

[ポート]にチェックし、[次へ]をクリック。

💣 新規の受信の規則ウィザード		×
規則の種類		
作成するファイアウォールの規則の	種類を選択してください。	
 ステップ: 規則の種類 フロトコルおよびポート 操作 ブロファイル 名前 	どの種類の規則地作成しますか?	
	〈戻る(別) 次へ(別) > キャンセル	

2-5. プロトコルおよびポートを設定。

[TCP]、[特定のローカルポート]にチェック、ポート番号を入力し、[次へ]をクリック。 ※ ポートを複数指定する際はカンマ(,)で区切って入力してください。

※ ポートを範囲指定する際はハイフン(-)で下限値-上限値の様に入力してください。

💣 新規の受信の規則ウィザード		×
プロトコルおよびポート		
この規則を適用するプロトコルとポ	ートを指定してください。	
ステップ: ・ ・ ・ ・ ・	TOP E UDP のどちらにこの規則を適用しますか? ● UDP(U) すべてのローカル ボートと特定のローカル ボートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し でだだい。 ● オマCのローカル ボート(A) ● オマCのローカル ボート(S) 17282, 61772 	

2-6. 操作を設定。

[接続を許可する]にチェックし、[次へ]をクリック。

● 新規の受信の規則ウィザード		×
操作		
規則で指定された条件を接続が満	誌す場合に、実行される操作を指定します。	
ステップ:	油体材化合のタル(5h) も坦△(- じの持/)ケォーク ユラわり	
	後期の増加しの案件にていなめるに、この採用を使用しよりかい	
 フロトコルおよびホート 操作 	ま装を許可する(A) Psec を使用して保護された接続と保護されていない接続の両方を含みます。	
วิธาราน	○ ヤキュリティで保護されている場合のみ接続を許可する(C)	
● 名前	ビキュントはなどであった。このであるがないないないないないないないないないない。 Prsecを使用して認証された接続のみを含みます。接続は、Prsec プロパティ内の設定と接続 セキュリティ規則レード内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。	
	カスタマイズ(2)	
	○ 接続をブロックする(<u>K</u>)	
	〈 戻る(B) 次へ(b) > キャンセル	

2-7. プロファイルを設定。

ネットワーク構成に合わせて使用するプロファイルをチェックし、[次へ]をクリック。

💣 新規の受信の規則ウィザード		×
プロファイル この規則が適用されるプロファイル?	格治定してください。	
 ステッナ: 規則の種類 フロトコルおよびボート 操作 プロファイル 名前 	この規則はいつ適用しますか?	

2-8. 名前を設定。

名前を入力し、[完了]をクリック。

💣 新規の受信の規則ウィザード	e contra	×
名前		
この規則の名前と説明を指定して	てください。	
•		
ステップ:		
● 規則の種類		
● プロトコルおよびポート		
● 操作		
プロファイル		_
④ 名前	FlexNet for Advance CAD	
	説明(オプション)(D):	
	(戸3(日) (三7(日) たい)	
		2010

2-9. 新規の送信の規則ウィザードを起動。

[送信の規則]→[新しい規則…]

				_		Х			
ファイル(E) 操作(A) 表示(M) ヘルプ(H)									
🗢 🄿 🙍 🖬 🔒 🛛 🖬									
🎡 ローカル コンピューター のセキュリティ;	送信の規則						操作		
「「「「「」」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「	名前	グループ ^	プロファイル	有効	操作	^	送信の規則		•
■ 医症の死れ ■ 医症ビギュリディの規則	🥑 AllJoyn ルーター (TCP 送信)	AllJoyn ルーター	ドメイン, プ	はい	許可		🌇 新しい規則		
> 🔜 監視	✓ AllJoyn ルーター (UDP 送信)	AllJoyn ルーター	ドメイン, ブ	はい	許可		🝸 プロファイルでフ	ィルター	►

2-10. 2-4から2-8までと同様の手順で、送信の規則を追加。

[ポート]にチェックし、[次へ]をクリック。

💣 新規の送信の規則ウィザード		Х
規則の種類 作成するファイアウォールの規則の	種類を選択してください。	
ステップ: 初見りの種類目 フロトフルおよびボート 操作 プロファイル 名前	どの種類の規則性作成しますか?	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル	

[TCP]、[特定のローカルポート]にチェック、ポート番号を入力し、[次へ]をクリック。

💣 新規の送信の規則ウィザード	ζ	×
プロトコルおよびポート		
この規則を適用するプロトコルとポ	ートを指定してください。	
ステ ップ :		
◎ 規則の種類	TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか?	
🎍 プロトコルおよびポート	● CP(I)	
● 操作		
● プロファイル		
● 名前	すべてのリモート ボートと特定のリモート ボートのとちらにこの規則を適用しますか?	
	 ● き定のリモート ボート(S): 7282.61772 	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル	

[接続を許可する]にチェックし、[次へ]をクリック。

💣 新規の送信の規則ウィザー	Ŕ	×
操作		
規則で指定された条件を接続が	満たす場合に、実行される操作を指定します。	
えテップ		
● 規則の種業員	接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?	
プロトコルおよびポート	東続を許可する(A)	
● 操作	sec を使用して保護された接続と保護されていない接続の両方を含みます。	
● プロファイル	○ セキュリティで保護されている場合のみ接続を許可する(C)	
 名前 	Psec を使用して認証された接続のみを含みます。接続は、Psec プロパティ内の設定と接続 セキュリティ規則リード内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。 カスケマイズ(2)	
	○ 接続をブロックする(<u>K</u>)	
	< 戻る(B) 次へ(<u>1)</u> > キャンセル	

ネットワーク構成に合わせて使用するプロファイルをチェックし、[次へ]をクリック。

💣 新規の送信の規則ウィザ	-K	×
プロファイル この規則が適用されるプロファイ	ルを指定してください。	
 ステップ: 規則の種類 ブロトコルおよびボート 操作 ブロファイル 名前 	この規則はいつ適用しますか?	للان

名前を入力し、[完了]をクリック。

💣 新規の送信の規則ウィザード		×
名前 この規則の名前と説明を指定してく	ください。	
 ステッチ: 月月りの種類 フロトコルおよびボート 操作 ブロファイル 名前 	FlexNet for Advance CAD 現明 (オブションズD): く戻る(B) 完了(F) キャンオ	2.11,